Dotline
Social 3.0

保育士/児童指導員

事業紹介資料

A brand shift to a Japanese social company from Chiba.

日本を代表する千葉県のソーシャル企業へ

目次

◎保育士/児童指導員

ドットジュニア（児童発達支援・放課後等デイサービス）……P3～P21
ドットナーサリー（企業主導型保育）……P22～P32

ドットジュニア（児童発達支援・放課後等デイサービス）

事業紹介資料_児童指導員・保育士

Update | 2026.07.13

TOPに戻る

DotJunior

（児童発達支援・放課後等デイサービス）

「遊び」と「体験」でワクワク療育
5つの療育クラスで
ソーシャルスキルをはぐくむ

主に発達に特性のある未就学児から高校卒業までのお子さまを対象に、児童指導員・保育士・社会福祉士・精神保健福祉士など児童福祉の専門家による、療育支援やソーシャルスキル向上を支援するサービスです。

放課後や学校の長期休暇中に利用でき、個別療育や集団活動を通して、一人ひとりに合った生き方を見出していくことが目的にしています。特に、私たちは子どもたちの輝く個性を重視。通常の障がい児通所支援施設が行っている「送迎」「宿題サポート」「ことばの訓練」に加え、その子が持つ個性を活かすことも重視。社会で生きる力を伸ばしていけるよう、「遊び」や「体験」を通した多様なプログラムで自発的な前向きな成功体験を大切に、幸せをはぐくみます。

関わる全員にとって安心できる場所へ――
子どもたちと一緒に”自分たちも楽しめるプログラム企画・実施すること”が私たちの軸にあります。大人たちも全力で楽しんでいる様子を魅せることで、子どもたちに「またやりたい」「ドットジュニアに来たい」という前向きになれるような学習支援を行っています。

事業の特徴

小さな「できた！」を大きな“かがやき”に変える

黒板の前で座るだけの勉強より、ワクワクする遊びや体験を。

皆さんも子どものころ、「黒板に向かって座って勉強する」時間は、あまり楽しくなかったのではないでしょうか。
それよりも、実験で予想外の結果が出た瞬間や、初めて二重とびができた瞬間、グループで発表をやり切った経験…
そんな時間のほうが、ずっと楽しくて、今でも印象に残っているのではないかと思います。

ドットジュニアで目指しているのは、まさにそうした体験をお子さまに届けること。
目をキラキラ輝かせながらの「できた！」。　その積み重ねによって、ただ「社会で生きていける」だけでなく、
「人生に誇りや幸福感を持って生きていける子」への成長を促します。

事業責任者　本多研治

POINT

お子さまもクルーも「楽しく」が支援の前提

ドットジュニアでは、遊びや体験を通じて楽しく学べる5つの療育クラス」を実施。プログラムの企画は現場のスタッフが担当しています！

仕事内容・得られる働き方

仕事内容

ドットジュニアでは、1つの教室のなかで、”放課後等デイサービス”と”児童発達支援”の2つの事業を展開しています。
あなたには様々な特性をもったお子様に対して、チーム連携で療育支援を行っていただきます。プログラムはお子様の発達状況や興味、そしてクルー自身のアイディアをもとに自由に作成を行います。様々な「体験」「遊び」を通じてお子様の興味を引き出し、たくさんの「できた！」を提供していきましょう。

＜具体的には…＞

- 個別・集団での療育支援
- 活動プログラムの企画・準備・実施
  … 室内での製作活動やレクリエーション、ダンス、手遊び、屋内外での運動療育や買い物学習、農業体感などの内容は様々
- 児童の記録作成
- 送迎業務（迎え：保育園や学校に伺い児童のお迎え　/ 帰り：児童をそれぞれの自宅まで送ります）
- 保護者対応・学校との連携　など

ドットジュニア
児童指導員
1日密着動画
公開中！

https://youtu.be/wldsZuB00bq?si=NANyGdH7n11qYukJ

得られる働き方

- 1教室、1日6～7名以上のスタッフ配置
  1日平均利用児童数は13～14名程度のため、2：1、1：1でゆっくり対応できる場面も多くあります
- 教室には児童指導員・保育士・セラピスト（PT/ST/OT）など、多職種が在籍。専門知識を活かして働けます
- プログラムは児童に合わせて、自分たちで企画から実施
  「遊び」と「体験」を中心に、自分たちも楽しめる療育プログラムを行っています
  ※自分が中心となってプログラムを進行していく ”リーダー業務”は週1～2回程度
- ドットラインのワンストップサービスを活かした、プログラムも実施中
  過去には本社へのお買い物訓練や、就労事業への職場体験なども行いました。卒業後の「生きる力」をはぐくむ支援も行います
- 平日は10時～19時での勤務なので、通勤ラッシュを避けてゆったり出勤ができる
  時短勤務制度を活用し、～17時/～18時までの勤務時間で子育てと両立しながら活躍するパパママ社員も活躍中
- 子どもたちの支援に集中できるよう、現場で必要な書類業務以外は本社で管理しています
  記録作業や支援に対する準備も業務時間内に行うので、持ち帰りの仕事はありません

プログラム紹介

プログラム事例１：マクドナルドごっこをしよう！ / ソーシャルスキルアップ・クリエイティブ・特別活動

●企画したクルー実施背景について

これまで、理学療法士（PT）としての経験を活かしたプログラムを多く企画してきたAさん。「これまでとは違う視点で新しい企画に挑戦したい」と上司に相談したことをきっかけに、学生時代のマクドナルドでのアルバイト経験に着目。過去の経験を活かした新たなプログラムとして、ハンバーガー作り企画を実施しました。

●企画内容と工夫したこと

業務用スーパーで冷凍ハンバーグやパンなどの食材を準備するだけでなく、ラミネート加工した手順書を作成し、右から左へ流れる「ライン作業形式」で、子どもたちと一緒にハンバーガー作りを実施。さらに、企画したAさん自身は「やるならとことんこだわりたい！」と、自宅から実際のフライセットを持参し、揚げたてのポテトも提供！
安全面にも配慮し、油はねの危険がある調理工程は別室で実施＋テープで区切りを作り、「工場見学」のように安全な場所からポテトが揚がる様子を見学できるよう工夫しました。

●成果と反応

「美味しい！」「楽しいね！」が飛び交った1日。
こういった普段とは違うことができる楽しさだけでなく、企画の裏には、手順通りに作業を進めることで、就労を見据えたライン作業の訓練につながる経験や、自分たちで作ったハンバーガーを食べることで達成感と楽しさの両方を提供しました。
また、一連の調理工程を通じて、食への興味関心を育む「食育」の機会にもなりました。
お家でのお手伝いにもつながったかも…？

プログラム紹介

プログラム事例2：バッティングセンターへ行こう！　／　運動療育・特別活動

●企画したクルーと実施背景について

学生時代にソフトボール部に所属し、大学でもスポーツ学を学んでいたスタッフが企画。当時、WBCの開催により、子どもたちの間でも野球や大谷選手への関心が高まっていたことから、その興味を「リアルタイムで」活かしたプログラムを実施へ。

●企画内容と工夫したこと

安全面に配慮し、実際に施設へ行くことが難しい児童には教室内で、職員が下手投げした柔らかいボールを打つ練習を実施。一方で、外出可能な児童については、教室近くのバッティングセンターで実際の打撃体験を行い、一人ひとりの状況に合わせて参加方法を工夫しました。

●成果と反応

実際のバットの重さや硬さ、ボールを打つ難しさなど、普段の教室では得られないリアルな体験を提供。実際にボールを打つことができた児童からは「打てたよ！」という声もあり、大きな達成感につながりました。また教室内でも、「〇〇が打った！」と周囲から自然と応援が生まれ、成功体験を通じて『ヒーローになる場面』も見られました。
保護者からも「こうした場所で体験できるとは思わなかった」「本人がとても楽しそうだった」といった前向きな反応をいただきました。

今回の成功体験を通じて、企画したスタッフ自身も「もっと自由に企画していいんだ」と自信を持つようになり、これまで以上に主体的に、楽しみながら仕事に取り組めるようになりました。
子どもたちだけでなく、普段とは違うこと・新しいプログラム企画は、クルーたちにとっても新しい発見につながっています。

プログラム紹介

プログラム事例3：実験をしよう！　/　クリエイティブ

●企画背景について

学習意欲が比較的高い傾向にある地域の教室では、単に勉強をするだけでなく、「何がどう変化するのかを予測する」という学びの要素を取り入れた実験プログラムを毎月実施しています。

身近な材料や廃材を活用しながら、子どもたちの知的好奇心を刺激し、達成感や家庭でのコミュニケーションにもつながるプログラムづくりを行っています。

●ユニークな実験の具体例

マーブルクレヨン作り: 小さくなって使いづらくなったクレヨンの廃材を集め、シリコンの型に入れて電子レンジで温めることで、新しいマーブルクレヨンを作る実験。完成したクレヨンはお土産として持ち帰ることができ、家でも使えるため「作ったクレヨンで描けるんだよ」と家庭での会話のきっかけにもなっています。

入浴剤を使った竜巻作り: ペットボトルに40度くらいのお湯と発泡入浴剤を入れて振ることで、ボトルの中に竜巻を作る実験です。視覚的な変化だけでなく、匂いが漂うといった感覚的な体験や、お湯の色が変わる様子も楽しめます。

その他の実験: スライム作り、染物など、様々な実験も行われています

9

働き方の特徴

年間休日120日

希望に応じて土曜日や日曜日のお休み、連休の取得もOK。
有給取得率も高めです。
自分の趣味や家族との時間を大切にしながら働けます

年収324万円以上
※正社員転換後

エリア内の同業と比較して、
最高水準の給与を支給。
教室長へ昇格すると年収428万円以上、
児童発達支援管理責任者になると
年収450万円以上とキャリアに
応じたベースアップもあります。
さらに、入社後10年間の定期昇給で
安定的に収入が上がり続けます
（2026年4月～／社内規定あり）

子育て支援制度

子どもが小6まで時短勤務可、
自社保育園の無料利用可、
男女ともに育休取得実績ありなど。
環境に左右されずに
働き続けられる制度があります

業界NO.1の退職金制度

生涯の安心を支える
「平均支給額2,000万円超」が
叶う退職金制度を用意

HEN-SHIN制度で無資格・未経験者も安心

不安がなくなるまで、一人で支援に入ることはありません。あなた専属のメンターを配置し、あなたの理解度や成長に合わせてつきっきりで教えます。

資格取得支援制度

仕事に必要な資格は、
業務時間中＋費用は会社負担で
取得が可能です。
実際に入社後に働きながら、
保育士や児童発達支援管理責任者など
の専門資格取得をした先輩も
多くいます

社内転職制度

ライフステージの変化や
「いま」やりたいことに
合わせて働き方を変えられる
300以上のキャリアパスを用意。
実際に、在籍スタッフの
なかには、この制度を活用して、
出産後も管理職として
活躍している方もいます

フェアな社内体制

年次や年齢問わず、全員「～さん」呼びで敬語で話す、お土産・バレンタイン禁止、飲み会への強制禁止 など。
全員が対等でいられる、独自の社内ルールを設定。「断れない」「自分だけ誘われない」「お返ししないと」といった心理的負担をなくします

ドットジュニア独自の教育・支援

ドットジュニアでは、全社共通の教育制度に加え、**事業独自の教育・研修制度**を設けています。
常に現場視点で、クルーが**働きやすく、成長できる環境づくり**を支えています。

Grow.

育てる
入社時の教育体制

HEN-SHIN制度（メンター制度）・各種育成マニュアル/チェックリスト完備。
「見学 → 一緒に → 一人で → 確認」の4ステップで着実にレベルアップ。

マニュアル例

●各ビジネスツールの使い方マニュアル
インストールや初期設定、実際の使い方まで
丁寧にフォロー

●サービスの理解と実践マニュアル
習得度に合わせて業務を細分化し、
独り立ちまでをサポート

●送迎業務ステップシート
基本操作からナビ設定まで、送迎に必要なことを
段階的に習得

Learn.

学ぶ
継続的な研修の実施

支援技法・安全管理・緊急対応まで、年間スケジュールに沿って専門研修を実施。
さらに、**専門職向けの交流会・事例共有会・専用チャット**もスタート。

全体研修

各種支援技法研修、感染症対策研修、虐待防止研修、避難訓練や災害対策研修、救急対応 など

専門職向け研修

児童発達支援管理責任者やセラピストに向けて、同職種での横のつながりを強化。
・専門研修（交流会・事例共有会）
・専用チャットルーム

Evolve.

進化する
現場の声を反映する仕組み

アンケートや意見交換を通じて、「もっと良くしたい」「こうした方がやりやすい」といった声を集め、制度やツール、運用ルールの改善につなげています。

取り組み例

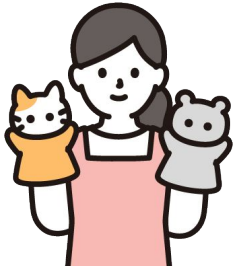
現場職員へのアンケートを通じて、実際の支援に役立つツールを導入予定。現場目線を大切にした環境づくりを進めています。

＜導入予定のツール＞
・S-M社会生活能力検査
・KIDS乳幼児発達スケール（発達検査）
・SP感覚プロファイル
・国リハ式＜S－S法＞言語発達遅滞検査
・構音検査　　など

キャリアパス

児童発達支援・
放課後等デイサービス

児童指導員・保育士



昇格

管理職として事業所をマネジメント
新規拠点の立ち上げにも挑戦可

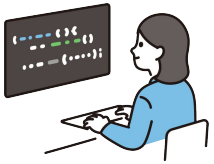
資格取得

児童発達支援管理責任者などの資格を
取得し、手に職をつけてより専門的に活躍

社内転職

重度心身障害児（者）支援、企業主導型保育園、
就労支援など別事業にチャレンジ

社内転職



内勤（本社・D学・D税など）で
現場を支える

社員インタビュー

やりがいはそのままに、寄り添う時間が増えました

Y さん（20代）
前職：保育園（保育士）

進路選択の際、保育士と管理栄養士のどちらを目指すかで悩み、当時は調理・栄養学科のある学校へ進学しました。在学中に調理師資格を取得したものの、心のどこかで「やっぱり保育士になりたい」という気持ちを諦めきれずにいて…。卒業後、短大に入り直して保育士資格を取得し、認可保育所で働き始めました。保育の現場では、支援が必要な児童や療育に通う児童など、さまざまな子どもたちと関わる機会がありました。その中で「もっと一人ひとりとじっくり向き合いたい」「寄り添った支援がしたい」と感じるようになり、療育分野への興味が高まりました。転職活動では他社の面接や見学にも参加しましたが、学習塾のような雰囲気の事業所が多く、イメージしていた支援とは少し違うと感じていました。そんな中で出会ったのが、ドットラインです。「遊びを通して伸ばす」「自分自身も楽しく！」という方針が自分のやりたい支援と重なり、入社を決めました。前職では15名近い児童を1人で担当することもありましたが、ドットジュニアでは同じ児童数でも職員が6〜7名配置されているので、一人ひとりと向き合う時間を大切にできています。また、保育園で行っていた手遊びや歌、読み聞かせなどはドットジュニアでも行う機会があり、いままでの経験が活きたと感じる場面があります。教えた手遊びを子どもたちが楽しそうに繰り返す姿や、保護者の方より「家でもやっていたよ」と声をかけてもらうこともあり、日々癒やしをもらっています。

とある1日のタイムスケジュール
※学校がある日の場合

出社・朝礼	事務作業・活動準備	休憩	送迎 ※担当後は児童と自由遊び時間	始まりの会・学習時間	おやつ	自由遊び時間	療育プログラム	児童と掃除・終わりの会	送迎業務	記録作成など事務作業	退勤

10:00　10:30　12:00　13:00　14:30　15:00　15:15　16:15　16:45　17:15　18:30　19:30

支援の仕方も、人としても。学びがある毎日。

O さん（20代）
前職：教員（中学校）
→　レジャー施設で接客

大学卒業後は、中学校で教員として勤務していました。子どもたちと接する時間は楽しく、やりがいの多い仕事でしたが、自分1人で抱えなければならない業務量が非常に多く、残業時間が月100時間を超えることもあって…「この働き方を続けるのは難しい」と感じ、教員を辞める決断をしました。その後、少しの間アルバイト期間を挟み、再び正社員として働こうと考えたときに浮かんだのが、「もう一度子どもに関わる仕事がしたい」という思いでした。仕事を調べるなかで知ったのが、放課後等デイサービスという選択肢です。実はこの事業について知らなくて…（笑）でも、知るほどに、とても魅力的な仕事だと感じるようになり、その過程でドットライン（ドットジュニア）と出会いました。ＨＰからは社風や働く社員の様子が温かく感じられたこと、そして「何をやるかより、誰と働くかを大切にする」という考え方に共感し、ここで働きたいと応募を決めました。実際に働いてみると、想像以上に人の良さや温かさを感じる場面があります。大変なときでも「みんなで一緒にやろう」という雰囲気があること、役割に関係なく「何かあったら声をかけてね」「今日のプログラムに〇〇必要だよね」と助自然と助け合っている環境に救われる日も多くあります。周りのさまざまな経験を持った先生がいるので支援方法についての学びはもちろん、人として「こんな先輩になりたい」と思える先輩が身近にたくさんいることも、この職場を選んでよかったと思える理由です！

とある1日のタイムスケジュール
※長期休暇の場合

出社	事務作業・活動準備	送迎※送迎後は児童と自由遊び時間	始まりの会・集中タイム（宿題など学習時間）	児童のお昼	休憩	プログラム① ※制作	プログラム② ※運動	おやつ・自由時間	送迎	記録作成など事務作業	退勤

8:30　10:00　11:00　12:00　12:30　13:30　14:00　14:40　15:30　16:15　17:30

社員インタビュー

ワンストップのドットライン。児童の卒業後も、見守れると感じた

N さん（30代）教室長
前職：教員（特別支援学校）
→　教育コンサルタント
→　重心型放課後等デイサービス

先生を目指して教育学部（技術専攻）へ進学しましたが、教育実習で特別支援学級の児童と関わったことをきっかけに、福祉分野に強く惹かれるようになりました。専攻外でしたが、在学中に行われた最初の教員採用試験では、特別支援学校教諭の試験を受けるほどに本気でした。最初の挑戦では結果は出ませんでしたが、もう1年大学に残り、特別支援専攻科で学びながら免許を取得。2回目の教員採用試験に挑戦・合格し、都内の特別支援学校へ配属されました。しかし在任中に体調を崩し、やむを得ず退職することに…。その後は、教育コンサルを行う会社へ転職しましたが、現場を離れたことで「もう一度、子どもと直接関わりたい」という思いが強くなっていき、再び福祉の道を目指して、放課後等デイサービスに絞った転職活動を行いました。

ドットラインへの決め手は、1教室あたりの正規職員の数が他社よりも多いこと、そして、活動プログラムの意図の明確さが、どこよりもしっかりとしていると感じたことです。また、児童の進路や将来についても関わっていきたいという思いがあり、自社で就労支援事業を展開しているドットラインなら、自分の想いが実現できるとも感じました。配属教室の子どもたちがもう少し大きくなったら、療育プログラムのなかで、ドットワーク（自社の就労支援サービス）での職場体験も実施してみたいと考えています。

他教室で行った話を聞いたのですが、連携プログラムは、これまで触れてこなかった他者との交流機会を創出するため、子どもたちのマンネリ化を防ぐ効果もあったそうです。また、将来の進路を見据えた活動ができるため、保護者の皆さまからも「先を見据えていて良かった」とポジティブなお話につながっていったなど、これからの実施に向けてワクワクしています。

現在は教室長として教室運営を任されていますが、この立場になったことで、ドットラインの「誰もがフェアに働ける体制」や「ルールの明確さ」を、より心強く感じるようになりました。指示系統や役割が明確なため、迷うことなく業務に取り組める環境はとてもありがたいです。頼れる仲間が周りにたくさんいるので、教室長になった今でも、子どもたちと関わる時間をしっかり確保できています。管理職になったいまでも、児童支援のやりがいは入社時と変わりません。働き方を自分で工夫できるため残業も少なく、バランスの取れた働き方ができています。これからもプライベートを大切にしながら、子どもたちの成長のために力を尽くしていきたいです。

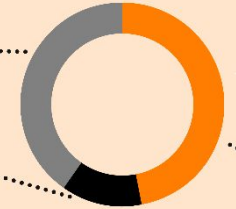
とある1日のタイムスケジュール
※教室長の場合

出社後、全体打ち合わせ	会議	休憩	事務作業	教室の見学対応	児童の学習時間	おやつ	プログラム	自由時間	帰りの会・送迎	事務作業	退勤

10:00　11:00　12:00　13:00　15:00　16:00　16:15　16:30　16:50　17:05　18:00　19:00

数字で見るドットジュニア（児童発達支援・放課後等デイサービス）

年収の変化はありましたか？



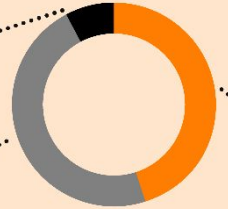
変わらない 40.2%

減った 12.6%

増えた 47.1%

もっとも多いのは20～30万円UP、
次点は50～100万円UPでした！

人間関係はどう変化しましたか？



悪くなった 7.7%

変わらない 40.2%

良くなった 45.2%

平均残業時間

7時間48分/月

1日平均23分！

ドットジュニアの好きなところは？

1. 職場の人間関係がいい
2. 企業理念・事業の方針
3. 仕事内容
4. 成長できる環境がある

「体験」「遊び」を通して
「できた！」を届ける
ドットラインならではの
プログラムが好きという方が
多くいます！

アンケート実施期間：2024年12月

拠点情報

拠点名	人員						平均年齢	男女比
	児童発達支援管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	セラピスト	合計		男性:女性
小倉台	1	0	3	5	2(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:1)	11	26.3歳	6 : 4
千城台	1	1	3	4	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	9	26.0歳	6 : 4
新検見川	1	1	5	6	2(PT:0 OT:2 ST:0 心理職:0)	15	27.7歳	3 : 7
都賀1	1	0	4	5	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	11	29.9歳	4 : 6
都賀2	1	0	4	6	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	30.9歳	3 : 8
都町1	1	0	5	7	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	14	26.7歳	1 : 9
都町2	1	1	3	5	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	11	31.4歳	4 : 6
新千葉1	1	1	2	5	2(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:2)	11	26.6歳	4 : 6
新千葉2	1	1	5	5	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	13	29.3歳	3 : 7
西千葉	1	2	3	6	2(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:1)	14	35.5歳	4 : 6

※2026/07/01時点

拠点情報

拠点名	人員						平均年齢	男女比
	児童発達支援管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	セラピスト	合計		男性:女性
高浜	1	1	6	6	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	15	29.1歳	4 : 6
真砂1	1	4	3	5	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	14	31.5歳	3 : 7
真砂2	1	3	4	4	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	25.4歳	3 : 7
東船橋1	1	0	7	7	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	16	33.2歳	6 : 4
東船橋2	1	0	6	9	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	17	29.2歳	6 : 4
船橋浜町	1	0	5	6	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	13	36.1歳	6 : 4
津田沼1	1	0	6	8	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	16	35.6歳	4 : 6
津田沼2	1	1	5	6	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	14	35.6歳	1 : 9
幕張1	1	0	3	6	2(PT:1 OT:1 ST:0 心理職:0)	12	28.8歳	2 : 8
幕張2	1	0	4	6	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	12	25.0歳	4 : 6

※2026/07/01時点

拠点情報

拠点名	人員						平均年齢	男女比
	児童発達支援管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	セラピスト	合計		男性:女性
船橋習志野1	1	1	7	9	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	19	39.0歳	3 : 8
船橋習志野2	1	2	4	6	2(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:1)	15	31.4歳	4 : 6
薬円台	1	2	5	5	2(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:1)	15	34.2歳	3 : 7
滝不動	1	1	2	3	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	7	38.5歳	3 : 8
船橋法典1	1	0	6	6	2(PT:2 OT:0 ST:0 心理職:0)	15	27.6歳	1 : 9
船橋法典2	1	0	4	5	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	11	27.5歳	3 : 8
高根木戸駅前	1	0	5	6	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	31.0歳	4 : 6
高根木戸駅前2	1	0	0	0	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	1	40.0歳	10 : 0
鎌ケ谷	1	0	3	5	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	9	33.7歳	4 : 6
千葉中央1	1	0	4	5	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	10	29.3歳	4 : 6

※2026/07/01時点

拠点情報

拠点名	人員						平均年齢	男女比
	児童発達支援管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	セラピスト	合計		男性:女性
千葉中央2	1	1	5	7	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	14	26.0歳	4 : 6
千葉中央3	1	0	4	8	1(PT:0 OT:0 ST:1 心理職:0)	14	27.3歳	4 : 6
蘇我1	1	1	5	8	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	16	29.0歳	2 : 8
蘇我2	1	1	4	7	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	13	32.2歳	4 : 6
蘇我3	1	4	3	4	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	30.4歳	2 : 8
蘇我4	1	2	1	5	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	9	27.3歳	7 : 3
浜野1	1	2	2	3	4(PT:1 OT:0 ST:1 心理職:2)	12	38.1歳	4 : 6
浜野2	1	1	3	6	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	12	34.6歳	1 : 9
おゆみ野	1	0	6	9	1(PT:0 OT:1 ST:0 心理職:0)	17	34.3歳	2 : 8
あすみが丘1	1	3	6	8	2(PT:2 OT:0 ST:0 心理職:0)	20	31.4歳	2 : 8

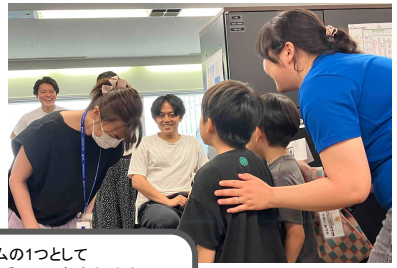
※2026/07/01時点

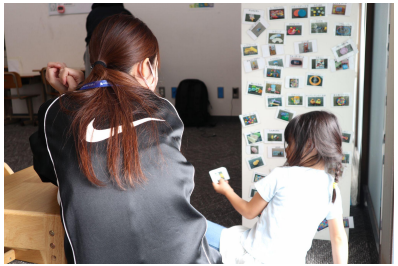
拠点情報

拠点名	人員						平均年齢	男女比
	児童発達支援管理責任者	保育士	児童指導員	指導員	セラピスト	合計		男性:女性
長沼原1	1	0	6	7	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	14	32.4歳	3 : 7
長沼原2	1	1	5	6	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	13	34.2歳	4 : 6
四街道1	1	1	2	5	1(PT:1 OT:0 ST:0 心理職:0)	10	28.6歳	1 : 9
四街道2	1	0	5	6	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	28.0歳	9 : 1
花見川	1	0	4	5	2(PT:2 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	28.1歳	6 : 4
勝田台	1	1	4	4	2(PT:2 OT:0 ST:0 心理職:0)	12	27.0歳	1 : 9
京成佐倉駅前	1	1	3	3	0(PT:0 OT:0 ST:0 心理職:0)	8	29.0歳	2 : 8
稲毛駅前	1	0	4	5	2(PT:1 OT:1 ST:0 心理職:0)	12	33.9歳	5 : 5

※2026/07/01時点

拠点の様子をご紹介





療育プログラムの1つとして
お買い物練習や電車に乗ってのお出かけや、
地域のお祭り、レジャー施設に行くことも◎
本社にお買い物練習にきたときには
子どもたちの頑張る様子に
本社の社員もニッコニコでした！

送迎は二人体制で
いくことも。
送迎研修も
丁寧に行っており
不安を取り除いてから
運転スタート！

1日のスケジュールや
教室での約束事は
分かりやすいように可視化

ドットナーサリー（企業主導型保育）

事業紹介資料_保育士

Update | 2026.07.13

TOPに戻る

DotNursery

（企業主導型保育園）

「自分らしく生きる力」の
芽を育む独自のプログラム。
経験を通して乳幼児期の育ちを支える

2019年の春に開所したドットナーサリーは、子ども家庭庁所管の「企業主導型保育園」。認可保育園と同等の設備環境、保育士を配置しており、0～2歳児を対象とした、定員数12名～19名の小規模保育園です。千葉市内で5園、四街道市で1園の合計
6園を運営しています。

ドットナーサリーの保育目標は
『わくわくとかがやいて　せかいにはばたくこ』

地域活動・リトミック遊び・ALTによる英語遊び・スポーツ交流・フラッシュカード・食育（管理栄養士も在籍）を実施。加えて、季節を感じる行事や保護者参加型の活動を通して、子どもたち一人ひとりが楽しく”できた” を体験できるような保育プログラムを行っています。

少規模だからこそ実現できる温かな保育。
家庭的な雰囲気のなかで、安心とともに大切な思い出を一緒に重ねていきませんか。

DotNursery

仕事内容・得られる働き方

仕事内容

0～2歳児をお預かりする企業主導型保育園での保育業務をお任せします。
小規模園ですので、一人ひとりのお子さまとしっかり向き合えます。

＜具体的には…＞

- 遊びやプログラムの準備・実施
- 生活のサポート（食事・着替え・おむつ替え・トイレのサポートなど）
- 安全管理
- 保護者対応
- 事務作業（保育日誌の作成・保育だよりの作成　など）

得られる働き方

- 保育士が現場に集中できるよう、運営室のスタッフが、監査対応などの煩雑な事務作業を支援しています。
- 1園あたり7～10名の保育士（+保育補助員）が在籍しています。
  急なお休みがあっても、園長を中心にチームで支え合える体制です。
- 事務所で落ち着いて作業する時間も確保できるので、持ち帰り残業はありません。
  ライフワークバランスが取りやすい環境です。
- 2025年より、英語やリトミックなど、新しいプログラムが始まりました。
  変化を良しとする社風ですので、「こんなことやってみたい」をカタチにできます。
  保護者参加型イベントも、保育士の声から生まれました。
- 管理栄養士・栄養士の栄養管理のもと、 アレルギーや食形態への個別対応も行っています。
  専門職と協力しながら、「安心・安全な食育」を大切にしています。
- 千葉市内だけでも5つの保育園を運営しています。
  本人の希望をしない転園はありませんが、個人の事情に考慮した異動が相談可能です。
- 駅チカな園もあるので、マイカーをお持ちでない方でも通勤しやすい環境です。
- 朝イチの登園対応だけ・夕方の降園対応だけなど、スポットでのパート勤務で働くスタッフもいます。

仕事内容②

ドットナーサリー（企業主導型保育園）では、下記職種のスタッフも園内で活躍しています。
募集の有無に関しては、担当面接官に質問ください。

管理栄養士_仕事内容

給食の調整、食材発注・管理、調理、配食管理、給食だよりの作成、食育栄養指導などをお任せします。
園内に給食室があるので、
子どもたちのご飯を食べる表情を見たり、「おいしい」と喜ぶ声を聞きながら、働くことができます。
食育プログラムも実施しているので、子どもと関わることが好きな方には、ピッタリなお仕事です。

調理員_仕事内容

園内にある給食室で、給食の調理をお任せします。離乳食や幼児食を、最大19名分調理していただきます。
可能な場合のみ、他園の調理ヘルプをお願いすることもありますが、千葉市内が中心のため無理のない範囲での移動です。
子どもたちのご飯を食べる表情を見たり、「おいしい」と喜ぶ声を聞きながら、働くことができます。
食育プログラムも実施しているので、子どもと関わることが好きな方には、ピッタリなお仕事です。

保育補助・事務員_仕事内容

保育士の補助業務をお任せします。
資格がない範囲でできる業務内容のみをお任せしますので、**資格の有無は問いません**。
「子どもに携わる仕事がしたかった」と、無資格・未経験で応募いただき、いまも活躍しているスタッフや、なかには「専門性を高めたい」と資格取得支援制度を活用し、入社後に保育士資格を取得したスタッフもいます。

働き方の特徴

年間休日120日

希望に応じて土日祝休みも選択可。
加えて、有給取得もしやすく、
連休取得をしている社員も
多くいます。
家族や自分の時間を大切に働けます

月給28～29.5万円以上
※正社員転換後

エリア内の同業と比較しても
最高水準の給与を支給。
休日数に応じて給与が選択でき、自分
自身の生活スタイルに合わせた働き方
ができます。また、入社後10年間、
定期昇給で安定的に収入があがります
（2026年4月～／規定あり）

月の平均残業は1.2時間
持ち帰り仕事は一切なし

保育に集中できるように、
専属の事務員の配置や運営室による
バックオフィス支援があるため、
煩雑な事務作業はありません。
保育士の配置も多めで「ここは製作時間・
日誌を書きたい」といった個人の作業に
あてる時間も確保しています

業界NO.1の退職金制度

生涯の安心を支える
「平均支給額2,000万円超」が
叶う退職金制度を用意

子育て支援充実

男女ともに育休取得実績あり、
子どもが小6まで時短勤務可、
自社保育園の無料利用可など。
育児との両立を支援しています。
残業もほとんどないので
環境に左右されずに
働き続けられる制度があります

資格取得支援
社内転職制度

ライフステージの変化や
「いま」やりたいことに
合わせて働き方を変えられる
300以上のキャリアパスを用意。
様々な資格取得の支援を行っており、
興味やその時々に必要な知識を
幅広く学ぶことができます

千葉市内で5園を運営
定員数12～19名・
0～2歳までの小規模保育園

園児は0～2歳児（未満児）かつ
定員数は20名以下と、一人ひとりと向き
合った保育ができます。
リトミックや食育（園内で給食を作ってい
ます）、グループ内の園と連携し、ALTに
よる英語教育なども行っており幅広い保
育に携われます

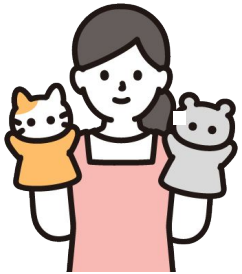
フェアな社内体制

年次や年齢問わず全員”～さん”呼びで
敬語で話す、お土産やバレンタイン禁止、
飲み会への強制禁止など。
他にも、人事への相談窓口があり
仕事やプライベートの悩みは
いつでも気軽に相談できるなど、
全員が安心して公平に働けるように、
独自の社内ルールを設定しています

キャリアパス

企業主導型保育

保育士



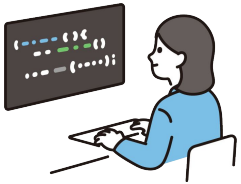
昇格

管理職として保育園をマネジメント

社内転職

障がい児支援（療育）、就労支援、介護など、
新しい事業に挑戦

社内転職



内勤（運営支援室・本社・D学・D税など）で
現場を支える

社員インタビュー

現場で活躍しているクルーに、入社のきっかけ・実際に働いて感じたことを聞いてみました！

上下関係やピリピリ感が一切ない！職員間の連携で「できた」をみんなで支援

U さん（20代）
園長
前職：幼稚園

私は小さい頃から子どもと関わることが好きで、得意だった絵やピアノを活かせる仕事として、幼稚園の先生を目指しました。子どもの成長を間近で支えられることにやりがいは感じていましたが、前職では教育方針や人間関係に悩み、一人ひとりに寄り添う保育ができない苦しさから、体調を崩して休職…そして、退職を決意しました。再チャレンジを考える中で出会ったのがドットラインです。転職エージェントを通じて紹介され、話を聞く中で、これまでの経験や理想の保育について丁寧に向き合ってもらえたことが印象に残りました。園の見学では、職員同士の雰囲気がとても温かく、「ここなら安心して働ける」と感じ、入社を決めました。
実際に働いてみると、立場に関係なく相談し合える環境があり、職員全員で子どもを見守る保育ができています。少人数だからこそ、子どもにも保護者の方にも丁寧に向き合える。今はこの環境で、理想の保育を実現できていると感じています。

とある1日の
タイムスケジュール
※遅番の場合

出勤後 0歳児支援の フォロー	0歳児の給食 ※離乳食	1～2歳児の給食 お着替えのフォロー	寝かしつけ＆ 見守り	休憩	園長業務	園長業務をしつつ 早番の先生帰宅後は お迎え対応のフォロー	帰宅

10:30　11:00　11:30　12:00　13:00　14:00　16:00　19:30

パートから正社員へ。社員になっても変わらない働きやすさが魅力

E さん（40代）
前職：美容部員
→　保育補助　→　保育園

２人目が生まれて少しして友人に「何か仕事がしたいんだけど、子育てしながらでも働けるところないかな」と相談したところ、「手伝って欲しい」と紹介されたのが保育補助の仕事でした。昔から小さい子どもが大好きだったものの資格がないとできないと感じていた分、声をかけてもらったときは本当に嬉しかったです。子どもたちに囲まれて働く楽しさを感じる一方で、もっと主体的に関わりたいという想いが強くなり、家事や育児と両立しながら保育士資格を取得しました。引越しや夫の入院をきっかけに一度仕事から離れましたが、家庭が落ち着き復職を検討したタイミングで出会ったのがドットラインです。自宅から通いやすい、勤務時間も融通がきく。新規オープン園でイチから立ち上げに関われる点に惹かれました。面接では家庭の状況を丁寧に聞いていただき、無理のない働き方を提案してもらえたことが、入社の決め手でした。働いてみると、先生方はとても温かく、自然と助け合っている職場。残業もなく、心にゆとりを持って働けるからこそ、子ども一人ひとりの小さな成長に丁寧に向き合えています。この環境だから、保育士として長く働き続けられると感じています。

とある1日の
タイムスケジュール
※中番の場合

受け入れ準備 登園対応	朝の会 朝のおやつ	プログラムの実施 この日は、近くの公園まで お散歩＆外遊び	給食指導	休憩 ※子どもたちは お昼寝中	事務業務	おやつ	帰りの会 自由遊び	お迎え対応	帰宅

9:00　9:30　10:00　11:15　12:00　13:00　15:00　16:00　17:00　18:00

社員インタビュー

現場で活躍しているクルーに、入社のきっかけ・実際に働いて感じたことを聞いてみました！

専業主婦から、カムバック入社。無理はせずに、大好きな仕事を継続

令和元年、みらいのまち保育園（現ドットナーサリー）のオープニングスタッフとして入社しました。当時は垣本社長のお子さまも園に通われており、保護者としての社長の姿を目にすることもあって、少し不思議で、でも温かい気持ちになったのを覚えています。4年ほど勤務しましたが、当時すでに50代後半。実母が体調を崩したことをきっかけに、今後介護が必要になった場合の体力面に不安を感じ、一度退職することを決めました。ただ、園は自宅からとても近かったため、退職後も散歩中の園児や先生方と顔を合わせることがあり、「またいつか一緒に働けたらいいですね」と声を掛け合う関係が続いていました。
それから2年ほど経ったころ、ある先生から「朝早い時間や夕方の人手が足りなくて…」とお声掛けいただき、「無理のない範囲でなら」と、もう一度現場に戻ることを決めました。現在はサポート業務を中心に、体に負担をかけすぎることなく保育に関わっていますが、それでも子どもたちと触れ合える時間があり、とても幸せを感じています。この年齢でも安心して働ける場所だと、心から思います。私と同じように「ちょっとだけでも仕事がしたい」という方には、とても温かく、理解のある職場だと感じています。

とある1日の
タイムスケジュール
※パートとして朝のみ勤務

・朝の受け入れ準備（若手職員のサポート） ・登園してきた児童との関わり	早番の先生に 引き継ぎ退勤

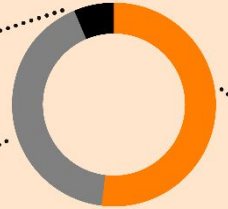
7:30　　9:00

数字で見るドットナーサリー（企業主導型保育）

有給取得率

91.7%

人間関係はどう変化しましたか？



平均残業時間

1時間24分/月

1日平均4分！

ドットナーサリーの好きなところは？

1. 職場環境・人間関係
2. 成長できる環境
3. ワークライフバランスが整っている

アンケート実施期間：2024年12月　回答者：53人

拠点情報

拠点名	人員					平均年齢	男女比
	保育士	保育補助	事務員	栄養士・調理員	合計		男性：女性
新田町	8	1	0	1	10	47.1歳	0 : 10
蘇我	7	1	0	1	9	34.0歳	1 : 9
作草部	12	2	0	1	15	42.4歳	0 : 10
園生	11	2	0	2	15	39.9歳	0 : 10
鶴沢	10	2	0	2	14	38.8歳	0 : 10
四街道	11	1	0	2	14	45.0歳	0 : 10
運営支援室	0	0	6	0	6	32.0歳	0 : 10

※2026/07/01時点

拠点の様子をご紹介

運動会やお遊戯会だけでなく、リトミックや食育、系列園とも連携した英語教育など幅広く行っています♪

千葉市内のみでも
5拠点を展開中！
駅チカな園もあり
通いやすさは◎